

岩手労働局発表
平成27年9月17日

【照会先】
岩手労働局労働基準部健康安全課
課長 安倍 賢
主任安全専門官 村井 雄亮
(電話) 019-604-3007

平成27年(8月まで)の労働災害発生状況(速報値)を公表します。

～平成27年の労働災害による死傷者数は、前年同期比102人(12.0%)減少～
～同死亡者数は、前年同期比8人減少～

岩手労働局(局長 弓 信幸)は、平成27年(1～8月)の県内の全業種における労働災害による死傷者数(休業4日以上)及び死亡者数の状況を取りまとめました。

平成27年8月までの死傷者数(速報値)は748人で、前年同期比で102人(12.0%)の減少となっています。また、死亡者数(速報値)は12人となっており、前年同期比で8人の減少となっています。

平成27年10月1日に「'15岩手県産業安全衛生大会」(主催：岩手労働災害防止団体連絡協議会、後援：岩手労働局ほか、別添リーフレットのとおりに)が開催されることから、岩手労働局では、これを契機として岩手労働災害防止団体連絡協議会会員及び関係機関等と協働し、県内事業場等における安全衛生意識の高揚を図っているところです。

また、10月1日～7日は全国労働衛生週間です。

平成27年度全国労働衛生週間のスローガンは
「職場発！ 心と体の健康チェック はじまる 広がる 健康職場」
です。

業種別等の発生状況は以下のとおりです。

1 死傷災害(休業4日以上) 【表1】

(1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は748人で、前年同期比で102人(12.0%)の減少
となっています。

(2) 業種別の状況

前年同期比で増加した業種は、増加数が多い順に、接客娯楽業 45 人（前年同期比 + 8 人、21.6%）、畜産水産業 31 人（同 + 5 人、19.2%）、貨物取扱業 2 人（同 + 2 人）となっています。

前年同期比で減少した業種は、減少数が多い順に、商業 83 人（同 -26 人、-23.9%）、建設業 160 人（同 -16 人、-9.1%）、保健衛生業 41 人（前年同期比 -16 人、-28.1%）、運輸交通業 85 人（同 -10 人、-10.5%）、農林業 33 人（同 - 10 人、 - 23.3%）、通信業 18 人（同 - 5 人、 -21.7%）などとなっています。

(3) 事故の型別状況 【グラフ 1】

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、177 人(23.7%) となっています。次いで、「墜落・転落」によるものが、145 人(19.4%)、「はさまれ、巻き込まれ」104 人(13.9%) の順となっています。

2 死亡災害 【表 1】・【表 2】・【表 3】

(1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は 12 人で、前年同期比で 8 人減少となっています。

(2) 業種別の状況

「建設業」が 5 人と最も多く、「製造業」及び「運輸交通業」が各 2 人、「林業」、「商業」及び「その他業種」で各 1 人となっています。

前年同期比では、「建設業」、「商業」及び「その他業種」で 3 人減少した一方、「林業」で 1 人増加しています。

(3) 事故の型別状況

「交通事故」が 3 人、「崩壊、倒壊」が 2 人、「転倒」、「飛来、落下」、「激突され」、「はさまれ、巻き込まれ」及び「有害物等との接触」が各 1 人などとなっています。

前年同期比では、「墜落、転落」で 7 人、「交通事故」で 2 人、「激突され」、「はさまれ、巻き込まれ」、「激突」、「感電」で各 1 人減少し、「転倒」、「崩壊、倒壊」、「有害物等との接触」で各 1 人増加しています。

【表1】

平成27年1～8月

労働災害発生状況（休業4日以上之死傷者数）

岩手労働局

業種		岩手局				盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
		27年	26年	増減数	増減率								
製造業	食料品	17 (1)	21	-4	-19.0%		4	5	1		5	2	
	水産食料品												
	上記以外の食料品	61 (1)	44 (2)	17	38.6%	29		1	10	12	4	5	
	繊維・衣服その他繊維製品	4	8	-4	-50.0%	1	1		1			1	
	木材・木製品、家具・装備品	25	28 (1)	-3	-10.7%	6	6	3	4		1	5	
	パルプ・紙、印刷・製本	2	6	-4	-66.7%				1	1			
	化学工業	8	6	2	33.3%	1		1	3	2	1		
	窯業土石製品	11	11	0	0.0%		1		2	5	1	2	
	鉄鋼業、非鉄金属	3	10	-7	-70.0%			1	2				
	金属製品	15	16	-1	-6.3%	1		2	7	3	1	1	
	一般機械器具	8	9 (1)	-1	-11.1%	3			5				
	電気機械器具	9	5	4	80.0%	2	1	3	3				
	輸送用機械製造	3	6	-3	-50.0%				2			1	
	電気・ガス	0	0	0									
その他の製造業	13	11	2	18.2%	5	1		3	1		3		
小計	179 (2)	181 (4)	-2	-1.1%	48	14	16	44	24	13	20		
鉱業	4	5	-1	-20.0%				1	1	1	1		
建設業	土木工事	50 (3)	54 (3)	-4	-7.4%	8	11	3	9	5	6	8	
	建築工事												
	鉄骨・鉄筋家屋	10	15 (5)	-5	-33.3%	1	2	2	2	1	1	1	
	木造家屋	40 (1)	48	-8	-16.7%	10	2	1	11	5	7	4	
	その他の建築工事	42 (2)	29 (2)	13	44.8%	18	2		5	8	5	4	
その他の建設	18 (1)	30 (10)	-12	-40.0%	8	1		3	2	1	3		
小計	160 (7)	176 (20)	-16	-9.1%	45	18	6	30	21	20	20		
運輸交通業													
道路貨物運送業	77 (8)	78 (6)	-1	-1.3%	29	3	5	19	13	4	4		
その他の運輸交通業	8 (1)	17	-9	-52.9%	4			2	1	1			
貨物取扱	2	0	2		1		1						
農林業	農業	2	6 (1)	-4	-66.7%				1			1	
	林業	31	37	-6	-16.2%	9	3	2	1	8	1	7	
畜産水産業	畜産業	22	21	1	4.8%	6		4	6	3		3	
	水産業	9	5	4	80.0%		1	1			3	4	
商業	小売業	68 (9)	80 (14)	-12	-15.0%	29	4	4	20	2	4	5	
	その他の商業	15 (2)	29	-14	-48.3%	5	2		7	1			
通信業	18 (8)	23 (11)	-5	-21.7%	9	1	1	2	1	1	3		
保健衛生業	社会福祉施設	31 (1)	48 (6)	-17	-35.4%	4	2	2	10	8	4	1	
	その他の保健衛生業	10	9	1	11.1%	5			3	1		1	
接客娯楽業	旅館業	14 (1)	9 (1)	5	55.6%	5	1	1	5	1		1	
	飲食店	19	22 (1)	-3	-13.6%	14			1	3		1	
	その他の接客娯楽業	12	6 (1)	6	100.0%	7		2	2			1	
その他	ビルメンテナンス業	17	22 (3)	-5	-22.7%	6	2	2	6			1	
	その他（上記以外の業種）	50 (8)	76 (6)	-26	-34.2%	18	3	4	13	4	4	4	
合計	748 (47)	850 (74)	-102	-12.0%	244	54	51	173	92	56	78		
(注) 平成27年8月末の速報値である。						前年同期	280	78	51	189	112	61	79
数字は死亡者数（内数）、（ ）数字は交通労働災害（内数）である。						増減数	-36	-24	0	-16	-20	-5	-1
						増減率	-12.9%	-30.8%	0.0%	-8.5%	-17.9%	-8.2%	-1.3%

【表2】

平成27年 死亡災害発生状況 (8月31日 現在)

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要	発注者
1	花巻	商業 (その他の卸売業)	1月	水	女	40歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	トラック	社用車で東北自動車道を走行中、スリップ事故により中央分離帯に衝突し、追い越し車線で停車していたところに後続の大型トラックが追突した。	
2	一関	建設業 (木造家屋建築工事業)	1月	土	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	その他	その他の起因物	工事現場で、木材加工中、携帯用丸のこ盤で左示指を切断し療養していたが、32日後に破傷風のため死亡した。	民間
3	一関	運輸交通業 (一般貨物自動車運送業)	2月	金	男	60歳代 (1年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、 バス、バイク	社用車で新東名高速道路を走行中トラックに追突した。	
4	釜石	建設業 (港湾海岸工事業)	2月	日	男	40歳代 (10年以上 20年未満)	有害物等 との接触	異常環境等	潜水し水深約18mで捨石を均す作業中、潜水から約10分後に異常を訴え水面に浮上したが、塞栓症により死亡した。	国
5	盛岡	建設業 (河川土木工事業)	3月	水	男	60歳代 (30年以上 40年未満)	崩壊、倒壊	その他の仮設物、 建築物、構築物等	現場事務所前の除雪作業中、プレハブの資材小屋(3.5×1.8×2.5m)が突風で倒れ、下敷きになった。	地方公
6	宮古	建設業 (トンネル建設工事業)	4月	水	男	60歳代 (30年以上 40年未満)	崩壊、倒壊	地山、岩石	トンネル切羽において、火薬の装填作業中、肌落ちが発生し、落下した雷管を回収するため切羽に近づいたところ、岩盤が大規模に崩落し、下敷きになった。	国
7	花巻	製造業 (その他の食料品製造業)	4月	土	男	60歳代 (1年未満)	転倒	通路	キャベツの芯取り作業中に転倒し、床に頭部を打ち頭蓋骨折で入院、5日後に死亡した。	
8	花巻	運輸交通業 (一般貨物自動車運送業)	5月	金	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故 (道路)	トラック	花巻市の事業場所属のトラックが国道を走行中センターラインをはみ出し、八戸市の事業場所属のトラックと正面衝突し、双方の運転手が死亡した。	
9	花巻	その他 (その他の事業)	5月	金	女	30歳代 (1年以上 10年未満)	その他	起因物なし	水道の検針業務のため、加害者の自宅に赴いたところ、加害者自宅内に引き込まれ絞殺された。	
10	花巻	建設業 (その他の土木工事業)	6月	月	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	激突され	立木等	杉の木(胸高直径38cm、高さ15m)の伐倒方向を制御するために木材グラブ機のつかみ装置を地上4.4mのところに添えながらチェーンソーで伐木したところ、切断部が暴れ、伐木に激突された。	民間
11	大船渡	製造業 (セメント・同製品製造業)	8月	金	男	50歳代 (1年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	トラック	建設工事現場においてミキサー車を誘導し、停車させた後に体調不良となり、ミキサー車前方の日陰に座り込んでいたところ、運転手が被災者に気付かず発車したため、当該ミキサー車に轢かれた。	
12	二戸	農林業 (木材伐出業)	8月	火	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	飛来、落下	立木等	杉の木(胸高直径23cm、高さ13m)をチェーンソーで伐倒した際、引っ掛かっていた松の枯れ枝(長さ3m)が被災者の頭部に落下した。	

【表3】

8月31日 現在

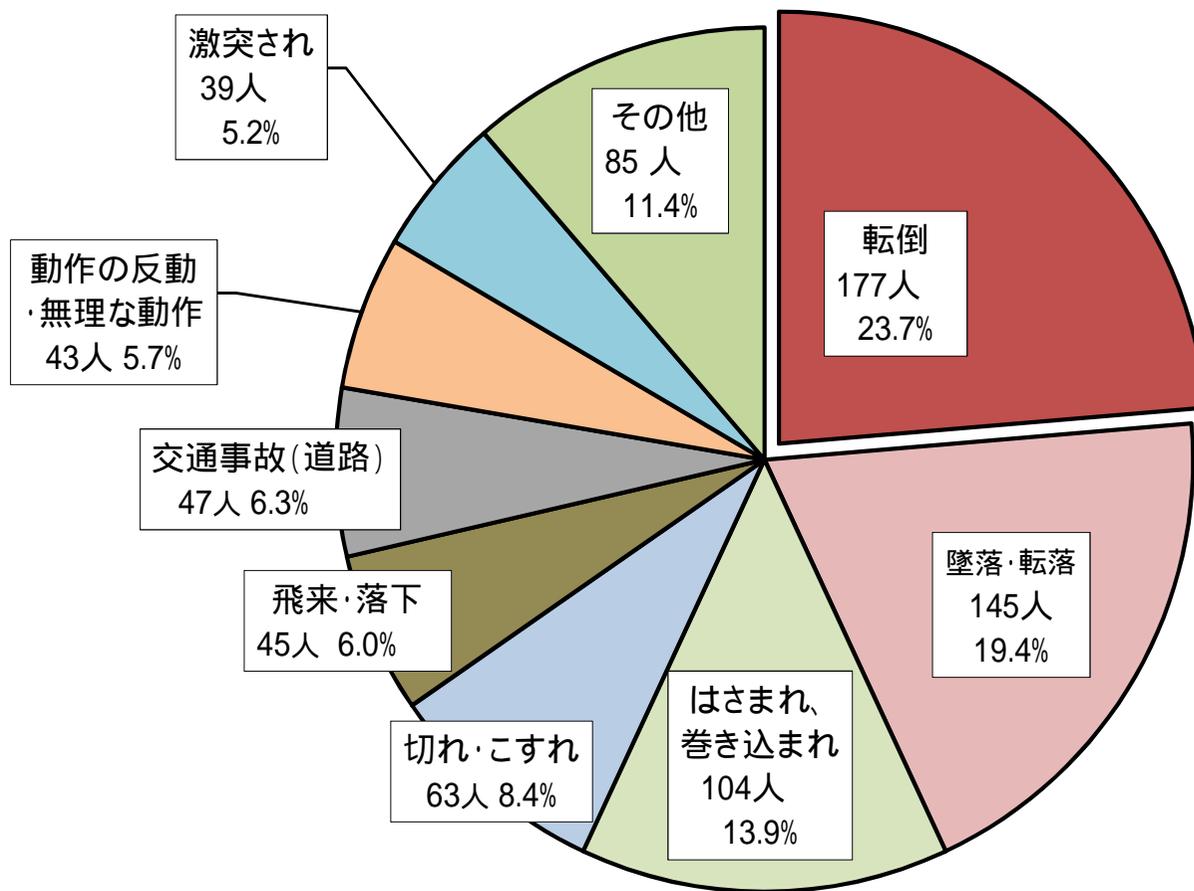
業種別	製造業 2人	鉱業 0人	建設業 5人	運輸 交通業 2人	林業 1人	商業 1人	左記 以外 1人	12人 (前年同期20人)
	(2人)	(0人)	(8人)	(2人)	(0人)	(4人)	(4人)	
監督署別	盛岡 1人	宮古 1人	釜石 1人	花巻 5人	一関 2人	大船渡 1人	二戸 1人	
	(7人)	(5人)	(2人)	(4人)	(1人)	(1人)	(0人)	
事故の型別	墜落・ 転落 0人	転倒 1人	飛来・ 落下 1人	崩壊・ 倒壊 2人	激突 され 1人	はさまれ・ 巻き込まれ 1人	切れ・ こすれ 0人	
	(7人)	(0人)	(1人)	(1人)	(2人)	(2人)	(0人)	
	おぼれ 0人	高温の 物との接 触 0人	激突 0人	感電 0人	有害物等 との接触 1人	交通事故 3人	その他 2人	
	(0人)	(0人)	(1人)	(1人)	(0人)	(5人)	(0人)	

注：()内は前年同期

【グラフ1】

平成27年 1～8月 労働災害発生状況（事故の型別）

岩手労働局



平成27年8月末の速報値である。
数字は死亡者数(内数)である。

【参考】

平成27年

月別労働災害発生状況

(休業4日以上之死傷者数)

岩手労働局

業種		27年計	26年	増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	水産食料品	17	21	-4	-19.0%	2		2	5	4	1	3					
	上記以外の食料品	61	44	17	38.6%	13	7	10	① 12	3	6	7	3				
	繊維・衣服その他繊維製品	4	8	-4	-50.0%	1			1		2						
	木材・木製品、家具・装備品	25	28	-3	-10.7%	1	6	3	3	2	6	3	1				
	パルプ・紙、印刷・製本	2	6	-4	-66.7%	1				1							
	化学工業	8	6	2	33.3%		1	1	3		2		1				
	窯業土石製品	11	11	0	0.0%	1	3	2		1	1	2	1				
	鉄鋼業、非鉄金属	3	10	-7	-70.0%			1			2						
	金属製品	15	16	-1	-6.3%	1	3		4	2	1	2	2				
	一般機械器具	8	9	-1	-11.1%		2	3		2		1					
	電気機械器具	9	5	4	80.0%		4		2		2	1					
	輸送用機械製造	3	6	-3	-50.0%		1	1				1					
	電気・ガス	0	0	0													
	その他の製造業	13	11	2	18.2%	3	2	1	2	2	1	2					
小計	179	181	-2	-1.1%	23	29	24	① 32	17	24	22	8					
鉱業	4	5	-1	-20.0%	2		1	1									
建設業	土木工事	50	54	-4	-7.4%	4	10	① 5	① 5	7	9	4	6				
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	10	15	-5	-33.3%	1	2	1		1		5				
		木造家屋	40	48	-8	-16.7%	4	3	3	9	10	6	3	2			
		その他の建築工事	42	29	13	44.8%	2	3	6	5	9	9	7	1			
	その他の建設	18	30	-12	-40.0%	1	3	3	3	1	2	2	3				
小計	160	176	-16	-9.1%	① 12	① 21	① 18	① 22	28	26	21	12					
運輸交通業	道路貨物運送業	77	78	-1	-1.3%	13	① 12	8	15	① 6	8	12	3				
	その他の運輸交通業	8	17	-9	-52.9%	4	2			1		1					
貨物取扱	2	0	2			1							1				
農林業	農業	2	6	-4	-66.7%						1		1				
	林業	31	37	-6	-16.2%	4	4	2	7	6	3	3	2				
畜産水産業	畜産業	22	21	1	4.8%	2	3	5	3	3	2	3	1				
	水産業	9	5	4	80.0%	3	1	2		1		2					
商業	小売業	68	80	-12	-15.0%	13	6	12	10	13	7	6	1				
	その他の商業	15	29	-14	-48.3%	4	2	2	1	2	4						
通信業	18	23	-5	-21.7%	3	4	1	1	1	3	3	2					
保健衛生業	社会福祉施設	31	48	-17	-35.4%	7	7	4	7	3	1	2					
	その他の保健衛生業	10	9	1	11.1%	4	4		1	1							
接客娯楽業	旅館業	14	9	5	55.6%	3	2	3	1	3	1		1				
	飲食店	19	22	-3	-13.6%	3	3	6	1	2	2		2				
	その他の接客娯楽業	12	6	6	100.0%	3	4		2	1	1		1				
その他	ビルメンテナンス業	17	22	-5	-22.7%	1	1	3		8	2	2					
	その他(上記以外の業種)	50	76	-26	-34.2%	5	9	4	11	4	4	8	5				
合計	748	850	-102	-12.0%	② 109	115	① 95	115	100	89	85	40					

(注)平成27年8月末の速報値である。

数字は死亡者数(内数)である。

2015

岩手県産業安全衛生大会

平成27年 **10月1日(木)**

盛岡市永井24-10-1

都南文化会館・都南公民館

キャラホール

開場 12:00 / 開会 13:30

大会式典

事例発表

ディー・ティー・ファイン
エレクトロニクス株式会社

特別講演

落語家 遠野市出身

六華亭 遊花氏

演題「笑って なまって
コミュニケーション」



併設イベント

緑十字展・パネル展併設

主催：岩手労働災害防止連絡協議会

後援 / 岩手労働局・岩手県・盛岡市・中央労働災害防止協会・岩手健康保持増進等推進協議会・
NHK盛岡放送局・(株)岩手日報社・IBC岩手放送・テレビ岩手・めんこいテレビ・岩手朝日テレビ

1. 申込方法

次の参加申込書に所要事項をご記入のうえ、参加費を添えて、締切日までに所属団体（下記）へお申し込み下さい。

2. 参加費

1,500 円

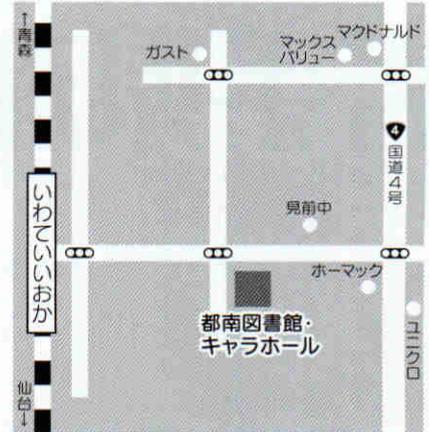
3. 申込締切日

平成 27 年 9 月 11 日(金)

4. お問い合わせ

本大会についてのお問い合わせは、下記の各団体へお願いいたします。企業の経営者、管理・監督者をはじめ、関係各位の多数のご参加をお待ちいたします。

〈会場案内図〉



駐車場につきましては、駐車台数に限りがございますので、乗合せ、または公共交通機関のご利用等ご協力お願い申し上げます。

岩手労働災害防止団体連絡協議会

■公益財団法人 岩手労働基準協会

盛岡市北飯岡1-10-25 TEL019(681)9911 FAX019(681)1018

■建設業労働災害防止協会岩手県支部

盛岡市松尾町17-9(岩手県建設会館3階) TEL019(623)4411 FAX019(653)6113

■陸上貨物運送事業労働災害防止協会岩手県支部

紫波郡矢巾町流通センター南二丁目9-1(トラック協会内) TEL019(637)3287 FAX019(638)5010

■林業木材製造業労働災害防止協会岩手県支部

盛岡市菜園一丁目3-6(農林会館内) TEL019(624)2141 FAX019(652)1018

■港湾貨物運送事業労働災害防止協会岩手支部

釜石市鈴子町23-15(日鉄住金物流釜石橋内) TEL0193(24)3741 FAX0193(22)1072

■一般社団法人 日本砕石協会岩手県支部

盛岡市松尾町17-9(岩手県建設会館4階) TEL019(652)3764 FAX019(652)3765

■一般社団法人 日本ボイラ協会岩手支部

盛岡市菜園1-11-3(第二構産業ビル4F 403号) TEL019(624)5139 FAX019(601)6261

■公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会岩手事務所

紫波郡矢巾町広宮沢11-507-8 TEL019(614)9711 FAX019(614)9712

■公益財団法人 岩手県予防医学協会

盛岡市北飯岡4-8-50 TEL019(638)7185 FAX019(637)1278

■公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会岩手県支部

盛岡市松尾町17-9(岩手県建設会館2階) TEL019(626)2616 FAX019(626)2627

■岩手県陸砂利工業組合

盛岡市下太田下川原163 TEL019(659)1707 FAX019(659)1170

■独立行政法人 労働者健康福祉機構 岩手産業保健総合支援センター

盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1(マリオス14階) TEL019(621)5366 FAX019(621)5367

岩手県産業安全衛生大会 参加申込書

職名	氏名	職名	氏名

上記のとおり申し込みます。(参加費 名分 円)

平成 27 年 月 日

所在地

事業場名

T E L

岩手労働災害防止団体連絡協議会 殿

第66回 全国労働衛生週間

10月1日～7日（準備期間：9月1日～30日）

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的に毎年実施しています。10月1日～7日を本週間、9月1日～30日を準備期間として、それぞれの職場での安全衛生パトロール、スローガン掲示、労働衛生に関する講習会・見学会の開催など、さまざまな取組を展開します。

<スローガン>

職場発！心と体の健康チェック はじまる 広がる 健康職場

労働衛生分野では、職場におけるメンタルヘルス不調や過重労働、化学物質を原因とする健康障害などが重要な課題となっています。このような状況を踏まえて、平成26年6月に公布された改正労働安全衛生法では、ストレスチェック制度の導入や化学物質の適切な管理、受動喫煙防止対策などを推進し、業務上疾病の発生を未然に防止するための仕組みを充実させることとしています。今年度のスローガンは、これらの課題に対して、労働者自身や管理監督者、産業保健スタッフが一丸となって健康管理を進め、労働者の健康が確保された職場の実現を目指すことを表しています。

全国労働衛生週間（10月1日～7日）に実施する事項

- 1 事業者や総括安全衛生管理者による職場巡視
- 2 労働衛生旗の掲揚、スローガンなどの掲示
- 3 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 4 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 5 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

準備期間（9月1日～30日）に実施する事項

1 重点事項

- (1) 改正労働安全衛生法に関する事項
 - ① ストレスチェック制度に関する取組への準備
 - ② 一定の危険・有害な化学物質（SDS交付義務対象物質）に関するリスクアセスメントの実施に向けた環境整備
 - ③ 職場における受動喫煙防止対策の推進
- (2) その他の重点事項
 - ① 労働者の心の健康の保持増進のための指針などに基づくメンタルヘルス対策の推進
 - ② 過重労働による健康障害防止のための総合対策の推進
 - ③ 職場における腰痛予防対策の推進
 - ④ 溶剤、薬品などによる薬傷・やけどなどの防止

2 労働衛生3管理の推進など

- (1) 労働衛生管理体制の確立と労働衛生管理活動の活性化
- (2) 作業管理、作業環境管理、健康管理の推進
- (3) 労働衛生教育の推進

- (4) 心とからだの健康づくりの継続的・計画的な実施
- (5) 快適職場指針に基づく快適な職場環境の形成の推進
- (6) 労働者の治療と仕事の両立のための支援の促進
- (7) 職場における感染症（ウイルス性肝炎、HIV、風しんなど）に関する理解と取組の促進

3 作業の特性に応じた事項

- (1) 粉じん障害防止対策の徹底
- (2) 熱中症予防対策の徹底
- (3) 電離放射線障害防止対策の徹底
- (4) 騒音障害防止対策の徹底
- (5) 振動障害防止対策の徹底
- (6) VDT作業における労働衛生管理対策の推進
- (7) 化学物質中毒対策などの徹底
- (8) 石綿障害予防対策の徹底
- (9) 酸素欠乏症などの防止対策の推進

4 東日本大震災に関連する労働衛生対策の推進

主 唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会

協 賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

1. 申込方法

次の参加申込書に所要事項をご記入のうえ、参加費を添えて、締切日までに所属団体（下記）へお申し込み下さい。

2. 参加費

1,500 円

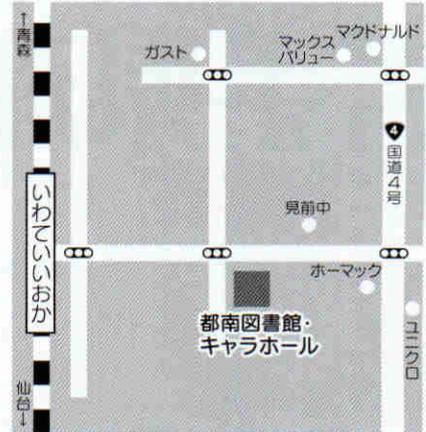
3. 申込締切日

平成 27 年 9 月 11 日(金)

4. お問い合わせ

本大会についてのお問い合わせは、下記の各団体へお願いいたします。企業の経営者、管理・監督者をはじめ、関係各位の多数のご参加をお待ちいたします。

〈会場案内図〉



駐車場につきましては、駐車台数に限りがございますので、乗合せ、または公共交通機関のご利用等ご協力お願い申し上げます。

岩手労働災害防止団体連絡協議会

■公益財団法人 岩手労働基準協会

盛岡市北飯岡1-10-25 TEL019(681)9911 FAX019(681)1018

■建設業労働災害防止協会岩手県支部

盛岡市松尾町17-9(岩手県建設会館3階) TEL019(623)4411 FAX019(653)6113

■陸上貨物運送事業労働災害防止協会岩手県支部

紫波郡矢巾町流通センター南二丁目9-1(トラック協会内) TEL019(637)3287 FAX019(638)5010

■林業木材製造業労働災害防止協会岩手県支部

盛岡市菜園一丁目3-6(農林会館内) TEL019(624)2141 FAX019(652)1018

■港湾貨物運送事業労働災害防止協会岩手支部

釜石市鈴子町23-15(日鉄住金物流釜石橋内) TEL0193(24)3741 FAX0193(22)1072

■一般社団法人 日本砕石協会岩手県支部

盛岡市松尾町17-9(岩手県建設会館4階) TEL019(652)3764 FAX019(652)3765

■一般社団法人 日本ボイラ協会岩手支部

盛岡市菜園1-11-3(第二構産業ビル4F 403号) TEL019(624)5139 FAX019(601)6261

■公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会岩手事務所

紫波郡矢巾町広宮沢11-507-8 TEL019(614)9711 FAX019(614)9712

■公益財団法人 岩手県予防医学協会

盛岡市北飯岡4-8-50 TEL019(638)7185 FAX019(637)1278

■公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会岩手県支部

盛岡市松尾町17-9(岩手県建設会館2階) TEL019(626)2616 FAX019(626)2627

■岩手県陸砂利工業組合

盛岡市下太田下川原163 TEL019(659)1707 FAX019(659)1170

■独立行政法人 労働者健康福祉機構 岩手産業保健総合支援センター

盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1(マリオス14階) TEL019(621)5366 FAX019(621)5367

岩手県産業安全衛生大会 参加申込書

職名	氏名	職名	氏名

上記のとおり申し込みます。(参加費 名分 円)

平成 27 年 月 日

所在地

事業場名

T E L

岩手労働災害防止団体連絡協議会 殿